

令和7年度プレコンセプションケア研修会

県では、令和6年度よりプレコンセプションケア推進事業を開始し、関係機関とともに連携しながらプレコンセプションケアの推進に取り組んでいます。今回、滋賀県内の子ども若者に関わる教職員、専門職等を対象に研修会を開催し、①プレコンセプションケアを推進するための各機関・専門職の役割について理解できること、②学校等と関係機関・専門職の連携を強化することを目的に研修会を開催します。

日時：令和7年7月31日（木）

13:30～16:30

（受付：13:00～）

場所：ニプロiMEP 3階 ニプロホール

（住所：〒525-0055 滋賀県草津市野路町3023番地）

対象：教職員、養護教諭、保育士、医師、保健師、助産師、看護師、滋賀県プレコンセプションケア推進キャラクター「プレコンちゃん」
栄養士、薬剤師、心理士等の専門職、専門職の学校に通う学生等

申込：しがネット受付サービス（右記QRコード）もしくは別紙申込書をFAXでお申し込み下さい。申込締切：令和7年7月24日（木）



第1部：講演会（13:35～14:45）

「子ども・若者におけるプレコンセプションケアの取組の重要性」

講師：国立成育医療研究センター

母性内科（腎・高血圧） 医長 三戸 麻子 氏

座長：一般社団法人滋賀県医師会 会長 高橋 健太郎 氏



講師紹介

内科医・医学博士。妊娠前・妊娠中・産後診療を専門に行う母性内科医。高血圧を持ちながら妊娠し、死産するもその後治療に励み、元気な赤ちゃんを授かった女性の主治医となったことがきっかけで、妊娠前の健康管理の重要性を実感する。将来の妊娠希望にかかわらず、すべての人が身体的・精神的・社会的に満ちたりた真の健康を目指すプレコンセプションケアを広めるべく、日本初のプレコンセプションケアセンター設立に尽力。

第2部：パネルディスカッション（14:55～）

「プレコンセプションケア推進における各機関・各専門職の役割」

～連携した取組を推進するために～

座長：滋賀医科大学医学部産科学婦人科学講座 准教授 辻 俊一郎 氏

（1）学校・養護教諭の立場から外部の専門家に期待すること

講師：滋賀県養護教諭研究会 副会長 梅村 仁子 氏

（2）薬剤師としての取り組みについて 講師：滋賀県薬剤師会 常務理事 高山 紗綾 氏

（3）栄養士としての取り組みについて 講師：滋賀県栄養士会 副会長 富田 文代 氏

（4）助産師としての取り組みについて 講師：滋賀県助産師会 会長 中井 恭子 氏

（5）滋賀医科大学（医療機関）での取り組みについて

講師：滋賀医科大学医学部産科学婦人科学講座 准教授 辻 俊一郎 氏

（問い合わせ・申込み先）滋賀県子ども若者部子育て支援課 母子保健係 西田、山本

TEL 077-528-3567 FAX 077-528-4868 E-mail: boshihoken@pref.shiga.lg.jp

